

## 平成25年 萩市議会6月定例会

### 一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	11	松 尾 義 人	6月17日午前
2	5	大 村 赳 夫	
3	21	横 山 秀 二	午後
4	17	平 田 啓 一	
5	18	宮 内 欣 二	
6	16	中 村 洋 一	
7	2	関 伸 久	6月18日午前
8	12	木 村 靖 枝	
9	1	佐々木 武 夫	午後
10	3	西 中 忍	
11	9	中 野 伸	
12	19	諸 岡 皓 二	
13	24	世 良 眞名夫	6月19日午前
14	13	小 林 正 史	
15	14	斉 藤 眞 治	午後
16	10	広 兼 義 烈	
17	23	西 元 勇	

質問順位	1	質問者	松尾義人議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 海岸線の環境整備について	1. 北長門海岸国定公園(倉江～青長谷)環境整備について 2. 菊ヶ浜の環境整備について		
2. 道路整備について	1. 主要県道萩三隅線（明石～飯井間）の道路整備について 2. 主要県道萩三隅線（倉江～河内間）の道路整備について 3. 国道490号の道路整備について 4. 市道手水川長木線及び各総合事務所管内の狭隘な道路整備について		

質問順位	2	質問者	大村 赳夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 観光行政について	<p>1. 明治維新150周年にむけて、維新胎動の地を再検証し、全国に情報発信するというが、具体的にはどういうことですか。</p> <p>2. The Choshu Five という150th Anniversary アピールのパンフレットが限定でつくられたが、一番大切な西暦年に1963という誤植があります。パンフができるまでにさまざまなチェックがあると思いますが、このミスが発見されなかったのは何故でしょうか。</p> <p>3. 青木家が修復のために7月1日より閉鎖されます。今、配置されている現員の配置についてどのようにお考えでしょうか。</p> <p>4. 語り部育成事業が頓挫しています。この時期に注力して復活しませんか。</p> <p>5. 観光パフォーマー事業について今日の状況をお知らせ下さい。</p>		
2. 農業振興について	<p>アベノミクス成長戦略第3弾が発表された。TPP交渉も正念場を迎えます。</p> <p>マクロ・ミクロの観点から萩市農業の振興に着地点はみえていますか。</p>		

質問順位	3	質問者	横山 秀二 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 防災環境の整備について	1. 防災訓練の中で津波対策について 2. 海拔表示、避難誘導標識の設置拡大について 3. 耐震化計画について 1) 学校、公共施設の対処、進捗状況 2) 新たに問題点となっている天井の改修は 3) 避難場所の天井はOKか 4. 危険廃屋の市内全域の把握と対応は 5. 橋の点検後の対応について		
2. 多様化する教育環境について	1. 発達障害の子供に対する取り組みと支援について		

質問順位	4	質問者	平田啓一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. TPPと萩市の農業振興について	<p>1. TPPの交渉結果によっては、日本の農業が大きな打撃を受ける事が予想される。国の国内対策に対応するための準備が必要ではないか。</p> <p>2. ガットウルグアイラウンドに学ぶべき事があるのではないか</p>		
2. 国保特定健康診査について	<p>1. 医療費の抑制のための特定健康診査の受診率の向上策は</p> <p>2. 特定保健指導の実施率の向上策と、その指導体制は十分か</p>		
3. 歴史的景観保存地区の維持について	<p>1. 南明寺糸桜の維持・再生管理について</p>		

質問順位	5	質問者	宮内欣二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 人事について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 女性の登用についての方針</li> <li>2. 業者との癒着が明らかになった職員の処分後の対応について</li> </ul>		
2. 生活保護制度について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 申請条件の強化、扶養義務化、就労促進強化、医療条件の問題について市長の見解を問う。</li> <li>2. 生活保護捕捉率についての市長の見解を問う。</li> </ul>		
3. 国保制度について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 国保料の引き下げについて</li> <li>2. 国保運営の広域化について</li> <li>3. 特定健診の目標達成をどうすすめるか</li> </ul>		
4. 「憲法改正」「侵略戦争」「慰安婦」発言について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 憲法改正・侵略戦争・慰安婦議論発言についての市長の見解を問う</li> <li>2. 姉妹都市との交流事業に影響はないか</li> <li>3. 萩市観光への影響はどうか</li> </ul>		

質問順位	6	質問者	中村洋一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 高齢者の権利擁護の推進について	1. 遺言公正証書の作成と成年後見制度の周知について 2. 総合窓口として権利擁護システムの構築について		
2. 公共工事労務単価の大幅アップについて	1. 建設現場で働く職人の賃金引き上げと社会保険の加入促進に向け、市長は具体的な働きかけをされるお考えはありますか。 2. 過度な低価格入札競争に対する対策は		

質問順位	7	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
<p>1. 国民健康保険料の更なる引き下げの為に、納付率の改善が必要だ。</p>	<p>平成22年度から3年連続で引き上げとなっていた国民健康保険料が今年度は一転して引き下げとなった。しかし、それでも尚、その負担割合は大きい。</p> <p>今年度、引き下げになった主な理由は、医療費の伸びが鈍化したということであるが、高齢社会を迎えているここ萩市では予断を許さない。医療費は高齢化に伴い、増加することは必至である。一方で、このシステムを支える若年人口は流出しており、システムそのものの根幹を揺るがす事態に陥っている。市長は国に継続して陳情・要望を行うと説明されるが、国も腰が重い。</p> <p>そこで、市でできることを考えた時、それは納付率の改善しかない。それを更に強化して欲しい。職員の努力により、納付率は改善傾向にあると仄聞しているが、それでも国民健康保険料の納付率は約7割であり、実に約3割が未納の状態である。全国平均に比べ、優れた納付率ではあるが、このシステムが相互扶助という保険の仕組みを採用している以上、未納付分の負担は、全被保険者（国民健康保険料の納付者）が負担することとなり、これでは正直者が馬鹿を見ることになる。また市税の5年に比べ、時効がわずか2年で完成することもネックである。以上より、納付率の改善により、国民健康保険料の更なる引き下げに努めて欲しい。</p>		
<p>2. 萩焼の振興には、ブランド化が欠かせない。</p>	<p>萩焼業界が苦戦している。ピーク時に比べ、出荷量は激減し、その経営環境は厳しい。しかし、萩焼は、毛利開府以来続く、ここ萩市の伝統産業であり、従事者も多く、地産他商を実現できる数少ない素材の一つでもある。</p> <p>これまで萩市においては、萩焼まつりに代表されるイベントを主に支援することで、その振興を図ってきた。その取り組みを否定するものではないが、それよりも萩焼そのものの付加価値を高めるブランド戦略の方がより効果的ではないか。人口減少により萩市のマーケットは急速に縮小している。今後は、いかに地産他商ができるかが萩市経済再生の生命線である。ブランド戦略（ブランディング）については、ここ萩市には蓄積されたノウハウがあるはずであり、それをもっと多方面に活用すべきである。「萩焼は売れない」との</p>		



	<p>声をよく聞くが果たしてそうか？昨年来から日経新聞や朝日新聞のランキングでは、伝統工芸品、好きな焼き物の分野で上位進出を果たしており、ここ萩市よりもむしろ全国的には高く評価されている。こうしたギャップを埋めることに、萩市経済再生のヒントが隠されている。</p>

質問順位	8	質問者	木村靖枝 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 平成25年度施策の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 各地域の事業成果の検証</li> <li>2. 水産業の振興について</li> </ul>		
2. 安心・安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 市有財産の管理について</li> <li>2. 街路灯の管理について</li> <li>3. 避難所の見直しについて</li> </ul>		

質問順位	9	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 子育て支援について	萩市の今後の「経済的支援」取り組みの具体策 1. 女性が働きやすい環境作り 2. 教育費の負担軽減 3. 医療費の負担軽減		
2. うつ、ひきこもり対策について	萩市の取り組みとして 農業とのかかわりを通じた対応 取り組み対策として結びつきはできないか		
3. 環境美化運動について	1. 市民一斉清掃について 2. 漂流物ゴミ処理について 3. ゴミの不法投棄について		
4. エネルギーの地産地消	萩市を明るい町に 低炭素化社会に向けた今後の萩市の取り組みについて		

質問順位	10	質問者	西中忍議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 世界遺産登録に向けた取り組みについて	<p>萩市では現在、世界遺産登録に向け様々な取り組みを行っています。</p> <p>しかし市民の中には、「本当に世界遺産になるのか」や「なぜ世界遺産にするのか」といった、疑問や不安の声を聞く事があります。</p> <p>そこで確認の意味を含め、世界遺産登録までの見通しや、なぜ世界遺産登録を目指すのか、その目的についてお尋ねします。</p>		
2. JRの利用促進を図る取り組みについて	<p>JR山陰線は、通学や市民生活に欠かせない大変重要な公共交通手段ですが、運行本数が削減されているため、JRを利用する学生や市民が不便を強いられています。</p> <p>そこで市民の利便性向上のため、萩市としてJRの利用促進への取り組みを行うお考えがないかお尋ねします。</p>		
3. 教育委員会の組織について	<p>現在萩市では、本来であれば教育委員会が所管する生涯学習や社会教育などの事務を市長部局の文化・生涯学習課が代わって行っています。</p> <p>そこでまず、そもそもなぜこのようにイレギュラーな形をとっているのかお尋ねします。</p> <p>また、萩市では子ども達が抱える様々な問題に対応するため、市長部局の文化・生涯学習課と教育委員会が連携をとって事業を行っていますが、この事業も1つの指揮系統で行うことが効率的で、より効果も上がると考えていますが、市長はどのように考えておられるのか、お尋ねします。</p>		

質問順位	11	質問者	中野伸議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 公共施設のトイレ整備について	1. 道の駅トイレの整備について 2. 道の駅「うり坊の郷」のトイレにつながる屋根の取り付けについて		
2. 農業振興について	1. 有機農業の推進について		
3. 地域医療対策について	1. むつみ診療所の改築について		
4. 道路・河川の安全対策について	1. 市道、市河川の危険箇所の調査について 2. 市河川に昇降ステップの設置について 3. 市道楞巖寺線、河川転落防護さくの設置について		
5. 須佐唐津焼（須佐焼）について	1. 宣伝、普及について		

質問順位	12	質問者	諸岡皓二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 野村市政の問題点と課題について		1. 第一次産業（水産業・農業）の活性化並びに対策は	
2. まちづくり行政について		1. 既存の商店街の活性化対策は	
3. 観光行政について		1. 観光活性化について 2. 地産地消の推進は 3. 「まちじゅう博物館」構想における「歴史観光都市・萩」の今後の活性化は 4. 観光都市としての景観について	
4. 福祉行政について		1. 高齢者福祉について、 ・介護保険法・3回目の改正後の動向について	

質問順位	13	質問者	世良眞名夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 環境衛生について	1. 市民総参加の環境美化活動について		
2. 地域振興について	1. 原動機付自転車の菘方式のナンバープレートの導入について		
3. 教育問題について	1. 安心・安全な学校給食の提供について 2. 就学援助制度の活用状況について		

質問順位	14	質問者	小林正史 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 世界遺産登録について	1. 登録の意義 2. 進捗状況、今後の取り組み		
2. 防災行政 自主防災組織について	1. 組織化の現状と取り組み		
3. 消防行政について	1. 消防団の現況 2. 補完組織の創設 3. 女性防火クラブの待遇と顕彰		



質問順位	15	質問者	斉藤真治 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市政運営について（住みよいまちづくりの推進）	<p>1. 地域協議会及びはぎ市民会議の役割は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域協議会からの提言の取り扱い</li> <li>・はぎ市民会議からの提言の取り扱い</li> </ul> <p>2. 新市発足後の事業の取り組みと成果は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併しなければ出来なかった事業</li> <li>・新市後に取り組まれた事業</li> </ul> <p>3. 総合事務所の将来展望は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合事務所の職責に見合った人員配置と将来展望</li> </ul> <p>4. 現、市内事業所の事業拡大計画への支援及び、企業誘致に対する方針は</p>		

質問順位	16	質問者	広 兼 義 烈 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 有害鳥獣捕獲のための人材確保について今後の取り組みを問う	<p>1. 狩猟免許取得者の確保のために、狩猟免許試験講習会に多くの受講があるよう啓発していただきたい。市の対応を問う。</p> <p>狩猟免許取得者の減少が続いている。問題は第一種銃猟免許取得者（鉄砲猟師）が激減しており、有害鳥獣捕獲の取り組みに支障が出始めていることである。</p> <p>2. 市職員の狩猟免許取得に協力は得られないか問う。職員に狩猟や有害鳥獣捕獲に対して理解してもらえることを期待している。</p> <p>3. 農林業の振興のためにも狩猟免許取得者の確保は欠かせない。今後の捕獲隊員の確保と捕獲対策について問う。</p> <p>鳥獣の被害が続くと農林業を継続することが困難な地域が出る。農林業の振興の面からも捕獲対策の強化が必要である。</p>		
2. 国民健康保険料等に関して問う	<p>1. 24年度の国民健康保険料の収納実績と問題点について問う。</p> <p>保険料の支払い能力はすでに限界に達していると思われるなか、24年度は大幅な引き上げが行われた。収納率に影響があったのではないかと考えている。</p> <p>過去の収納率は21年度、22年度、23年度、いずれも80%を下回っている。また、不能欠損額は各年度とも数千万円に達している。</p> <p>決して健全な状態とは言えない。保険料は保険給付に充てる財源であり収納率の向上は保険者、被保険者双方の責務と思う。保険料の未納世帯のすべてが特別な事情がある世帯とは考え難い。</p> <p>2. 定率国庫負担金（現在100分の32）の引上げが急務。</p> <p>・引上げを求める理由</p> <p>昭和36年に国民皆保険が達成された。当時の被保険者の3分の2は農業従事者と自営業者の世帯であったと記録されている。近年の状況は、農業や自営業の従事世帯は加入世帯の全体の2割を切っており代わって無職者の世帯が半数を超える状態になっている。無職者や低所得者の高齢者が中心、加入者の8割以上が前期高齢者だと言われ</p>		

	<p>ている。</p> <p>高齢に伴う身体能力の低下は疾病の増加につながり必然的に医療費が増えることになる。</p> <p>そのため、保険料の支払い能力云々にかかわらず保険料を上げざるを得ない。それが現状であり、それでは被保険者は負担に耐えられない。国はこうした実態を認識して負担金の引上げを行うべきである。</p> <p>全国市長会は負担金の引上げを含め国保制度の改革についてどのような取り組みをしているのか問う。</p> <p>3. 保健、予防対策の充実を図ること。</p> <p>医療費の上昇をどうして抑制していくか。保健、予防対策の充実は健康の維持、増進のみならず結果的には医療費の抑制につながる。</p> <p>行政と住民が一体にならないと効果が期待できない。今後の取り組みを問う。</p> <p>4. 保険料賦課対象になっている資産割の廃止はできないか問う。</p> <p>保険料賦課については条例で4方式（所得割、資産割、均等割、平等割）を採用することになっている。資産割を廃止して3方式にする方が被保険者の理解が得られ時代にも適合するのではないかと思う。</p> <p>資産割の対象は宅地、家屋、農地、林地が主である。宅地や家屋は利益を生むものではない。</p> <p>農地、林地は本来、利益を生むために活用するが現状は利益どころか、農地をいかにして保全するかで苦勞している。一方、農業再生元年と称し再生に向けての取り組みが推進されている。どうも理屈に合わんような気がする。</p> <p>農林業経営で所得が出た場合、当然のこととして税法により課税されている。</p> <p>県下13市のうち資産割を賦課しているのは萩市を含め3市に止まっている。</p>

質問順位	17	質問者	西元 勇 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. B-1グランプリの開催と萩ならではのスイーツの創作について	<p>安価で庶民的でかつ美味しい評判の料理をB級ご当地グルメと呼び、そのナンバーワンを決定するB-1グランプリ大会が全国各地で開催されています。萩市は、歴史のまちとして全国から注目を集めています。さらにご当地グルメに匹敵する料理も沢山あります。経済効果が大きいといわれていますこうした大会の開催についてお尋ねするとともに併せて若者に人気のある萩ならではのスイーツの創作についてお尋ねします。</p>		
2. 明倫小学校跡地利活用について	<p>明倫小学校跡地は、国登録有形文化財の明倫小学校本館などが集合する文化財の宝庫地ともいえます。これらすべてを有効活用するために設立された明倫小学校跡地利活用検討委員会の現状についてお尋ねします。加えてフィルムコミッションを媒体として市外へ情報を発信するお考えはないかお伺いいたします。</p>		